

自閉症スペクトラム障害を理解し支援するために —脳科学・専門外来・デイケアの最前線—

今回は研修会を充実させるため1日研修といたしました。自閉症スペクトラム障害の中でもアスペルガー症候群を中心に、大人の発達障害の臨床とデイケアを、約5年にわたって実践してきた昭和大学附属烏山病院での経験を学ぶことを目的として、自閉症スペクトラム支援の実像に迫る研修を企画しました。

臨床的な事実から出発して、脳科学を含めたサイエンスの知見を織り込みながら、子どもから大人のアスペルガー症候群において何がわかってきたか、今後の課題は何かを探ります。診断は重要な第一歩ですが、アスペルガー症候群の当事者が社会参加するには、それだけではまったく不十分です。就労に向けて何が必要かについても、専門家の話を伺います。

とりわけ、その支援を受けて巣立っていった当事者や、現在支援を受けている当事者に、当事者の視点からみたあるべき支援を語っていただく試みを行います。この研修会を通じて参加者の皆さんと一緒に考える機会になればと願っています。

1. 期 日：2013年2月23日（土）
2. 資料代・資格更新ポイント：午前1,000円・1ポイント 午後1,000円・1ポイント
* 臨床発達心理士有資格者のみ
3. 会 場：相模女子大学（マーガレット本館 2132 教室）
〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1
4. ご参加の皆様へ
 - ・事前の申し込みは必要ありません ・遅刻、早退の場合、ポイントは交付できません
 - ・IDカード・研修会参加記録ノート・昼食を持参してください

時 間	テ ー マ	講 師（敬称略）
9:00~	受 付	
9:30~11:00	脳科学でアスペルガー症候群は どこまでわかるか	昭和大学大学院保健医療学研究科教授 昭和大学附属烏山病院長 加藤 進昌
11:10~12:40	最新の研究と臨床評価に基づく子どもと大人の 発達障害について	相模女子大学子ども教育学科講師 昭和大学医学部精神医学教室兼任講師 金井 智恵子
12:40~13:40	昼 食	
13:40~14:10	当事者によるお話	当事者
14:20~15:50	ワークショップ 成人の発達障害デイケアの 実践から-具体的方法の成果と今後の課題-	昭和大学附属烏山病院臨床心理士 横井 英樹
16:00~17:00	全体討論	加藤進昌、金井智恵子、横井英樹 他

<会場案内>

会場は、相模大野駅からは徒歩10分です。

「相模大野駅から相模女子大学へ」

- 相模大野駅の中央改札を出て右へ曲がり北口へ。
- 北口正面（左斜め前）のエスカレーターを降り、伊勢丹まで続くアーケード「コリドー通り」を200mほど直進します。
- 伊勢丹正面にある2階へつながるエスカレーターを上がります。
- 伊勢丹入口前を左に曲がり直進します。
- 階段を降り、「女子大通り」を5分ほど直進します。

